

科目名	京都講座（地域力再生とガバナンス）
担当者	北川正恭
配当学期	夏季集中
単位	2単位
授業概要	講義は、京都府と和束町の協力を受けて行われる。参加者は、2グループにわかれ、現地にてフィールドワークを行い、地域力再生の可能性を検討する。その成果については、最終日に発表し、参加者、職員、住民との徹底した討論を行うこととする。こうした過程を通じ、地域力再生に向けた様々な試みについて理解を深め、政策アイデアが生まれ実現されていくプロセスを学ぶことを本講義の目的とする。
授業の到達目標	本講義では、和束町が取り組んでいる過疎対策や、検討中の「景観条例（仮称）」の作成プロセスに焦点を合わせ、和束町や京都府で展開されている最先端の地域力再生策の実例を検証することを通じて、地方自治体における政策展開の最新動向を探求するとともに、分権社会における住民協働のあり方について学ぶ。具体的にはつぎの2項目について検討を行うこととする。①定住化促進検討として湯船地域を対象とし、既存の施設管理運営における人材不足・高齢者対策、買物難民対策・農家（空部屋）の有効利用対策についての研究、②資源の有効利用検討として和束町全域を対象とし、茶畑景観茶文化保護等を活用し、住民が誇れる和束・和束ブランドの確立に向けた手法の研究。講義期間が短い中、最終日には地域住民、町や府庁の幹部職員の前でプレゼンテーションするので、事前の学習・リサーチなど準備が重要となる。そのため、事前講義を必ず受講すること。
授業計画	<p>[事前講義]</p> <p>6月18日 2限（事前説明会、グループ分け、課題検討）</p> <p>7月19日 6限（課題解決の方向性の発表）</p> <p>[現地フィールドワーク]</p> <p>8月22日（月）13:00 - 18:00 フィールドワーク</p> <p>8月23日（火）9:00 - 17:30 フィールドワーク フィールドワークのまとめ</p> <p>8月24日（水）9:00 - 17:30 フィールドワークのまとめ 総括講義／記念講演</p>
教科書	
参考文献	

成績評価方法	講義への出席状況、受講意欲、およびグループワーク、プレゼンテーション、質疑応答等への貢献度により総合的に評価する。
関連 URL	<p>和束町</p> <p><a href="http://www.town.wazuka.kyoto.jp/">http://www.town.wazuka.kyoto.jp/</a></p> <p><a href="http://www.soumu.go.jp/main_content/000100970.pdf">http://www.soumu.go.jp/main_content/000100970.pdf</a></p> <p><a href="http://www.pref.kyoto.jp/tiho/resources/1299667920283.pdf">http://www.pref.kyoto.jp/tiho/resources/1299667920283.pdf</a></p> <p>京都府</p> <p><a href="http://www.pref.kyoto.jp/">http://www.pref.kyoto.jp/</a></p> <p><a href="http://www.pref.kyoto.jp/inochinosato/">http://www.pref.kyoto.jp/inochinosato/</a></p> <p><a href="http://www.pref.kyoto.jp/chikiriyoku/1181010434252.html">http://www.pref.kyoto.jp/chikiriyoku/1181010434252.html</a></p> <p><a href="http://www.pref.kyoto.jp/tiho/mirai.html">http://www.pref.kyoto.jp/tiho/mirai.html</a></p>
備考	<p>交通費・食費・宿泊費は自己負担とする。</p> <p>本講義は、本研究科及び京都府の共催で開講されるものである。京都府及び関係機関の協力を得て、短時間で質の高いフィールドワークを行うことができるが、単に知識を吸収するだけでなく、府職員や大学院生との活発な討論を通じて、この講座が新しい政策アイデアが生まれ出される「場」となることを期待している。</p> <p>通常授業と重なり、当該授業を欠席せざるを得ない場合は、各人が事前に担当教員に事情を説明した上で欠席を届け出ておくこと。</p> <p>本講義は、受け入れ機関のキャパシティの制約から、原則としてクラス定員を上限 20 名程度として設定している。上限を超える受講登録申請がある場合は抽選を行う。</p>